

2015年度第2回NPO法人共同保存図書館・多摩理事会

- 1 日 時：2015年6月9日（火） 午後6時30分から午後8時50分
- 2 場 所：立川市柴崎学習館 第2教室（地下）（立川市柴崎町2-15-8）
- 3 議決権のある理事：8名、出席理事：7名
出席者：座間直壯、齊藤誠一、田中ヒロ、手嶋孝典、平山恵三、堀渡、矢崎省三
欠席者：清田義昭
事務局：鬼倉正敏
- 4 報告及び協議事項
 - (1) 第1号議案 会員の動向について【報告】
 - ・2015年5月17日現在 正会員96名3団体 賛助会員40名1団体 計140名・団体
 - ・新年度を迎え、例年通り通常総会の案内と年会費納入の依頼を行ってきたが、定年退職その他を理由に退会の意向を表明する方が続き、正会員は100名を割った。課題である。
 - (2) 第2号議案 総会と総会記念イベントについて【報告】
 - ・2015年度通常総会(5/17 2時～3時)の結果
定足数50名、総会出席者72名(本人出席24名、委任状出席48名)で、総会として成立。
提案した5本の議案は、理事選出の第5号議案を含めすべて承認された。(理事会後に、新理事で互選会を行ない、座間理事長、平山副理事長の再任を決定)
 - ・総会記念イベント(同日3時20分～4時40分)の結果
「多摩デポ×カーリル共同研究報告／ビッグデータで見えてくる多摩地域の図書館／多摩地域の図書館の蔵書データを斬新な方法で有効活用します」
参加者 27名(正会員23名、賛助会員1名、会員外3名)
※予測されていたことだが、発表内容に対して時間が短めだった。データ収集・解析の方法とそこから見えてきた内容、今後の課題・可能性について、駆け足で概略を示すにとどまった。
※それをどう実践に活用するかは、発表自体のテーマではなかったが、発表が具体的で一定の結果を示すことが出来た分、すぐに次の課題と意識される。また、実践に生かす道筋があって、研究も次の段階に深化していく。質疑を呼ぶ発表だったが、検討を重ね後日を期したい。
 - ・懇親会
参加者 18名。参加は少なめだったが、熱のある交流の機会となった。
 - ・総会報告文、及び当日配布した監査報告は、6月3日（水）に印刷し、会員の方に発送した。総会直後に行なった、新理事による理事長・副理事長の互選会の結果も、互選書のコピーを印刷し同封して報告した。またその際、今年3月に発行された『第100回全国図書館大会東京大会記録』の第111分科会の部分(230p～235p)の抜き刷りも同封している。
 - (3) 第3号議案 関係諸官庁の手続きと納税について【報告】
 - ・確定申告 5/22 終了
 - ・納税 5/22 終了(法人住民税2万円、法人市民税5万円納税)
 - ・都事業報告(事業報告関係、役員関係、会計関係) 6/17 予定
 - ・法務局届出について 資産の変更 5/21 終了 役員の変更 6/3 終了

(4) 第4号議案 顧問の委嘱について【報告・協議】

- ・黒子恒夫氏、津野海太郎氏の2名を前期に引き続いて顧問として委嘱を予定したい。
→ 了承

(5) 第5号議案 (株)カーリルとの共同研究について【報告・協議】

- ・共同研究の成果について、館長会PTに呼ばれ、4/23の定例会で発表した(齊藤・吉本)。
→ 多摩地域の除籍の現状、「多摩デポ」の成り立ちと考え方、バーチャルデポ構想の説明、そしてカーリルとの共同研究の内容と進捗状況を発表。
→ 多摩地域の「最後の2冊以下」のISBN付き資料の冊数が、約32万タイトルとわかったことについても発表。
→ 除籍資料が多摩地域「最後の2冊以下」に該当するかを容易に検索できる仕組み作りを行ってきており、各図書館がこの仕組みを活用し、多摩地域「最後の2冊」以下の資料を当面、分担して保存することを提案したい。
・カーリルとの次回打ち合わせは6月12日(金)午後7時より「たづくり304会議室」で行う。

(6) 第6号議案 講座・講演会の企画について【協議】

- ・100名規模の参加者を集める講演会を実現させるためには知名度も必要である。しかし、「紙の本」の必要性を訴える力のある人を人選する必要がある。
- ・講師候補として何人かの方のお名前が挙がっているが、事務局として提案を絞り切れていない。
→ 協議の結果、本日出されたいくつかの案も含め再度事務局で詰め、メールで提案をすることとなった。時期についても、広報期間等を考え、無理のない計画を立てる。
同時に次回多摩デポ講座についても提案する。

(7) 第7号議案 多摩デポ通信第35号について【報告・協議】

- ・次号は7月中旬発行予定。原稿締切は7/10頃。
 - ・通常総会および総会記念イベントの報告(事務局)
 - ・総会記念イベントを聴いて感想・意見(堀越氏)
 - ・多摩デポ講座予告(案内チラシを同封する)
- ※この時、総会記念イベント時に、カーリルが参考資料として配布したものを増し刷りして同封したい。会員への、カーリルとの研究内容のわかりやすい周知の機会としたい。

(8) 情報交換

【多摩デポ関係記事】

- ・「多摩デポブックレット第10号書評」『みんなの図書館』6月号 p.60-61
ほん-本-Book『図書館連携の基盤整備にむけて』 評者 津田恵子氏(〔図書館問題研究会〕福岡支部)
- ・国立国会図書館のメールマガジン『カレントアウェアネス-E』No.281(5/21配信)
「共同保存図書館実現に向けた多摩デポとカーリルの共同研究」 齊藤誠一/執筆

【今後の予定】

- ・『情報の科学と技術』2015年9月号「コレクション構築の現在」特集に、公共図書館のコレクション構築の現在について論文依頼あり 〆切 6/20(土) 堀/執筆中

【読売新聞 多摩版コラム「たま手箱」】

・不定期連載コラムの執筆者として「多摩デポ」にも加わってもらえないかと打診あり。

【全国図書館大会の準備の動向】

・今年度の全国図書館大会の分科会として、県立図書館の役割は何か、全国の協力・支援事業の実態に根差した分科会を作れないかという動きがある。

→10月16日（金）、第一分科会として開催予定。ただし今年度の分科会は、半日単位。

- | | | | | |
|------------|----------|-------|----------|------------|
| ★ 次回の理事会 | 8月 3日（月） | 午後6時半 | 立川市柴崎学習館 | 第1教室 |
| ☆ 次回の事務局会議 | 6月24日（水） | 午後6時半 | 調布市たづくり | 11階 みんなの広場 |
| ★ 共同研究定例会 | 6月12日（金） | 午後7時 | 調布市たづくり | 3階 304号室 |

5 議事録署名人の選任

議事録署名人として2名を選任することを諮り、手嶋孝典理事と平山恵三理事を選任することを全員異議なく承認した。

以上、この議事録が正確であることを証します。

2015年6月9日

議 長 座間 直壯

議事録署名人 手嶋 孝典

議事録署名人 平山 恵三